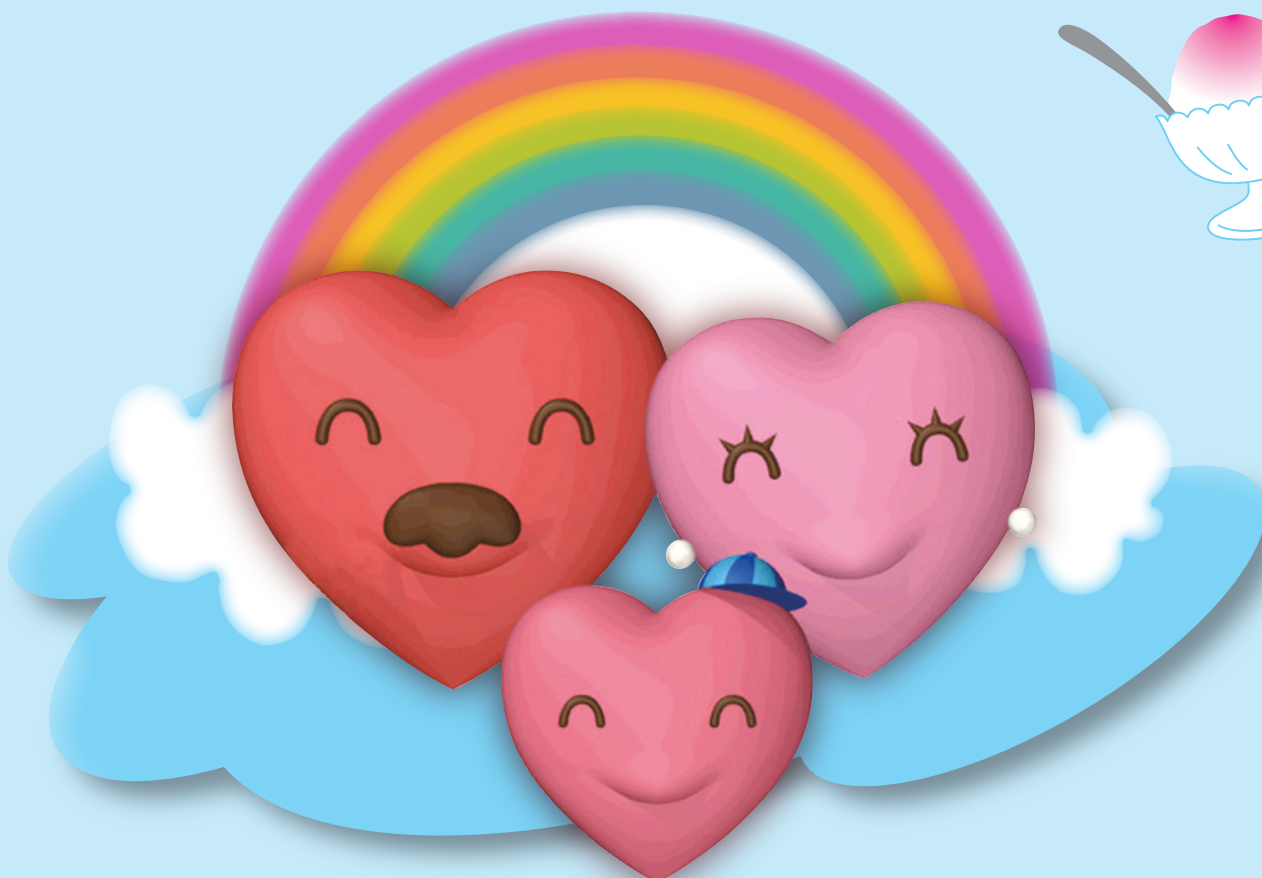


個性が輝く
おんな & おとこ
まちが輝く

とっぎゃざー

みんな 仲良く 一緒に

2013.9.第9号



八女市男女共同参画の実現に向けて

情報誌「とっぎゃざー」は、男女ともに個性と能力が十分に発揮できる八女市を願って名付けました。



牛嶋恵子さん

中村真理子さん

野田佳世子さん

八女市では現在、183行政区のうち3名の女性区長が活躍されています。

慣例的に区長は男性の領域と考えられがちですが、その領域に踏み込まれた頼もしい御三方のお話を伺いました。



取材日 2013年6月3日

Q 担当されている行政区を教えてください。

(敬称略)

中村 上妻校区栄町行政区(75世帯)を担当しています。今年度で4年目になります。

野田 上妻校区南馬場行政区(25組338世帯)を担当しています。今年度で2年目です。

牛嶋 北川内第3行政区(5地区151世帯)を担当しています。自治会長を4年務め、行政区長には今年度就任しました。

Q 行政区長を受けようと思われた動機は。



中村 義父らが栄町町内会を発足させ、37年になります。親の代から地域のお世話をしている、私自身もPTA、婦人会、育成会など地域と関わってきたこともあり、町内に愛着があります。区長をする人が誰もいなくて、町内会の存続が危ぶまれたので、引き受けました。

野田 東京から八女市に越してきて5年になりますが、東京で自治会長をしていた経験を見込まれて依頼されました。地域のことをもっとよく

知りたいと思い、お受けしました。
牛嶋 夫が退職したのですが、もし夫に区長の依頼があった時は、夫ではなく私がするつもりだったので、お受けしました。



デイサービスを利用されていない方などを応援し、活気ある老人会にしたいと思っています。

Q 女性の区長という点で、やりにくい点がありますか。また女性だからこそ利点がありますか。

全員 やりにくいことは何もありません。男性の協力にとても助けられています。

野田・牛嶋 月に2回の広報などの配布時は量が多く、かなりの重さなので、大変さがあります。

中村 子どもたちや一人暮らしの高齢者への声掛けなど、細かい気遣いができるのは、女性ならではだと思います。

野田 都会は閉鎖的ですが、現在の居住地は隣近所の付き合いもあり、皆さん協力的です。色々教えてもらい、情報交換がよくできています。
牛嶋 男性とか女性とかいう意識が

ないです。むしろ私が女性であることも忘れていきます。(笑)
性別に関係なく、できる人がすればいいと思います。

Q 会合などで、お茶の準備は女性が担当しているところが多く、話し合いになかなか参加できないということも聞きますが、いかがですか。

野田 ペットボトルのお茶を出しているのですが、女性がお茶の担当ということはありません。

中村 地域に公民館がなく、役員会は自宅ですり、私が一人で準備をしています。何となく忙しいですね。近い将来、公民館を建てたいと思っています。

牛嶋 常会には世帯主だけでなく、来れる人は何人でも来てくださいます。今までの慣例を破りました。そうすることによって、区の行事を知ってもらう良いきっかけになりました。



夫は久留米出身ですし、八女のことをよく知らない私に区長の依頼をされたので驚きました。

Q 会議等で家を空けられることも多いと思いますが、パートナーの協力はありますか。

全員 アドバイスをしてくれるし、家事も協力してくれます。区長が男性でも女性でも、家族のサポートが大事だと思います。

牛嶋 家事は私の方が雑です。(笑) 区長の仕事にかこつけて、大手を振って出ています。(笑)



「私ができるっちゃけん、誰でんできる」と、周りの女性に役を受けるように勧めています。

Q 今後の抱負をお聞かせ下さい。

中村 町内のために何らかの形で協力していきたいと考えています。

野田 高齢者や地域住民が安心・安全に暮らしていけるよう、行政との橋渡しを担っていきたいと思っています。

牛嶋 私の地区は山間部なので、道路愛護は半日から一日かかります。今後高齢化が進むと、ますます大変になってきますので、何とかしなければというのが今、一番の課題です。

取材を終えて

昨年の集中豪雨の際は、区長として並々ならぬ御苦労があったようですがそれを乗り越えられた経験が糧になり更にパワーアップされたのでは!? 皆さんとても前向きで、地域に対する揺るぎない愛情の深さを感じました。また、女性の区長がもっと増えて、風穴を開けてほしいと思いました。

お知らせ 男女共同参画啓発講座 託児あり

日時 10月26日(土) 13:30~
場所 黒木総合支所 大会議室
講師 トコさん(コラムニスト、コメンテーター、フードアナリスト)



黒木男の料理の会

取材日：2013年6月12日

男10名・女3名のグループで、黒木地域交流センター「ふじの里」で、毎月1回楽しみながら料理を作られています。献立作り、食材の買い出し、調理、配膳、後片付けなどを習得し、スキルアップと男の食生活自立を目指し活動されています。ときには、霊巖寺や逆瀬ゴットン館などに出掛け、食事を堪能しながら調査研究もされています。



ハヤシライス、コールスロー
茄子の味噌煮、野菜炒め

Q ご家族の反応はいかがですか？

A 料理の会で作ったメニューを妻に伝え、それが家でのメニューの参考になっている。

Q 料理の会に参加されたきっかけは？

A 妻が病気で6ヶ月間入退院を繰り返していた時、自分も料理を習ってみようかなという気持ちが湧いた。



興味のある方は、一度覗いてみませんか。

【25年度 日程表 午前9時30分】

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18日	9日	20日	4日	8日	12日	12日



「DV」ってなに？

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、親密な関係にある人から受ける様々な形の暴力であり、相手を力によって支配しようとすることです。ここでいう「親密な関係」とは、法律上の婚姻関係や現在進行中の関係だけでなく、内縁の夫や前夫、婚約者、元婚約者、以前つきあってきた恋人といった関係も含みます。

けんかとDVのちがいは？

「（夫婦）けんか」は、パートナー同士が対等な関係において意見をぶつけ合うことです。一方、DVは、常に力の強い者から弱い者へ一方的に向けられる暴力です。DVは一部の人に起こるものではありません。どの家庭にも起こりうる身近な問題なのです。

これって、DV？

「暴力」というと、身体的暴力を思い浮かべますが、それだけではなく、パートナーの心身を傷つけるものすべてを含みます。

身体的暴力

殴る、蹴る、平手で打つ、物を投げつける など

精神的暴力

無視する、行動を監視する、ののしる、大声で怒鳴る など

性的暴力

性的行為を強要する、避妊しない など

経済的暴力

生活費を渡さない、借金をさせる、仕事に就かせない など

子どもを利用した暴力

子どもに暴力を振るう、子どもを前に暴力を振るう など

なぜ逃げられないの？

加害者が被害者に対して力によって、一方的に相手を支配します。夫婦などの関係では、体力的、経済的に男性が女性より力を持つことが多く、女性は弱者になりがちです。特に、精神的暴力などは周囲の人はもちろん、被害者も加害者も暴力だと気付かないことが多いのです。また、DVは夫婦間などにだけ起きているものではありません。若いカップルの間でも起きています。これを「デートDV」といいます。

被害者の状況は複雑で、逃げたらもっとひどい暴力を受けるかもしれないという恐怖感や、暴力が繰り返されることで自尊心や判断力が奪われたり、誰かに相談する気力を失ってしまうことがあります。また、経済的問題や子どもとの問題、「自分が悪いから」「自分が我慢すれば良い」との思いなどから、被害者はなかなか逃げ出すことができないのです。

どんな理由があろうと暴力は人権侵害であり、時には命を失うこともある犯罪行為なのです。決して許されない行為であることを認識しましょう。ひとりで悩まないで、早めの相談が問題解決の第一歩です。



男女がともにいきいきと 絵手紙作品表彰

6月、「男女がともにいきいきと」をテーマに絵手紙作品を募集したところ、応募いただきありがとうございます。入賞作品の一部をご紹介します。

【最優秀賞】 川口仲代さん



【優秀賞】 倉ノ下富美子さん



【優秀賞】 山中弘美さん



作品展

9月6日（金）～ 9月16日（月）
10月8日（火）～ 10月25日（金）

場所：おりなす八女
場所：黒木総合支所



男女共同参画に関するアンケート

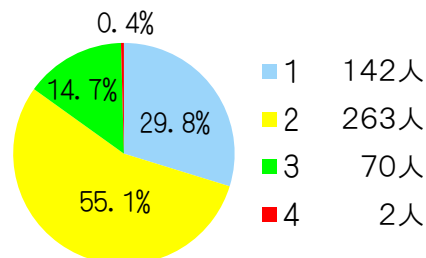


八女市内の中学3年生477人に聞きました！

(男子 241人 女子 236人)

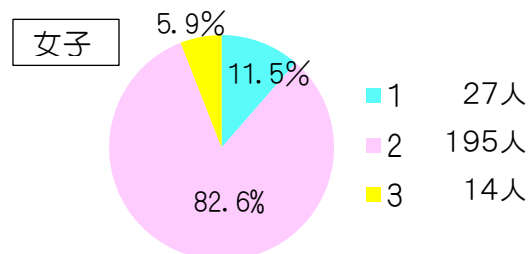
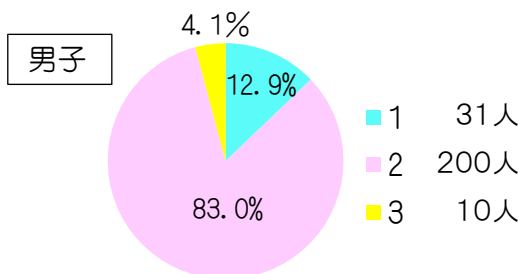
問1 あなたの家族の家事分担について教えてください。(択一回答)

- 1 誰か一人ではほとんどの家事を負担している。
- 2 家事分担は決まっていない。できる人がする。
- 3 家族で、担当・交代等の決まりを作って分担している。
- 4 その他



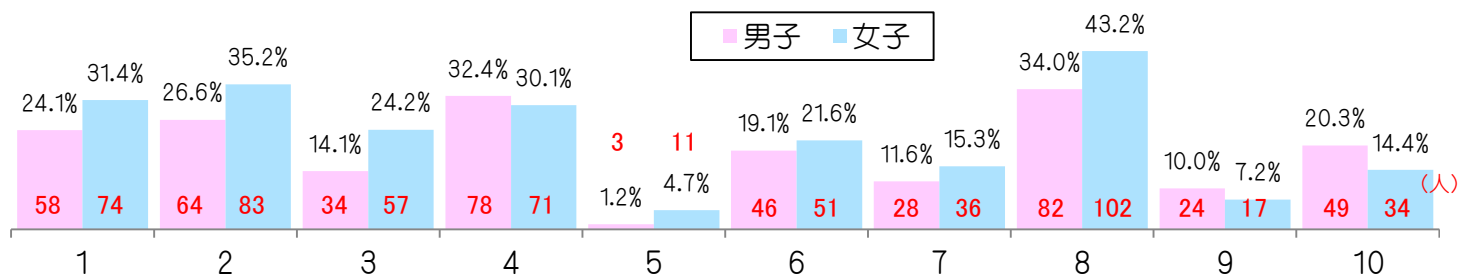
問2 家族の中で役割分担する場合、あなたの考えに近いものは次のうちどれですか。(択一回答)

- 1 男性と女性では、それぞれ、やるべきことが決まっていると思う。(男は仕事、女は家事)
- 2 得意なこと、できることを、話し合っ決めてもらいたいと思う。
- 3 その他



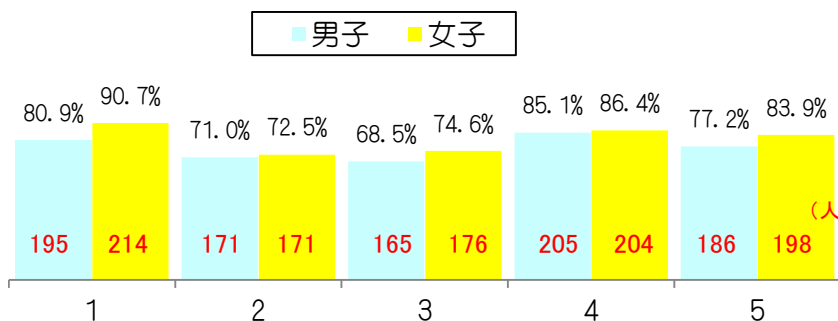
問3 あなたが家族の一員として、責任をもってやっている家事があったら教えてください。(複数回答)

- 1 食事の準備
- 2 食事の後片付け
- 3 洗濯物たたみ
- 4 お風呂掃除
- 5 トイレ掃除
- 6 ペットの世話
- 7 きょうだいの世話
- 8 部屋の掃除
- 9 ゴミ出し
- 10 何もしない



問4 将来、一人で生活することになった時のために、必要だと思うこと(できるようになっておきたいと思うこと)を教えてください。(複数回答)

- 1 自分で料理を作る
- 2 洗濯
- 3 掃除
- 4 働く
- 5 お金の管理



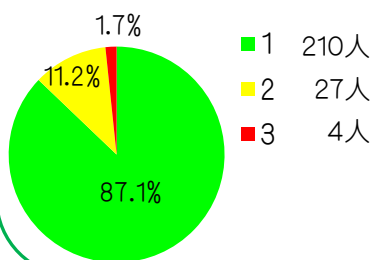
その他の意見

- ・人間関係
- ・責任感
- ・社会のルール
- ・世間の事について
- ・健康管理
- ・セキュリティ
- ・子どもの世話

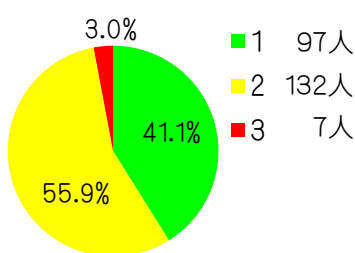
問5 今度生まれ変われるならば、男性と女性どちらがいいと思いますか。その理由も教えてください。

1 男性 2 女性 3 どちらでもいい

男子の回答



女子の回答



理由



男子の意見

男性がいい

- ★就職で有利そうだから
- ★友人関係で面倒なことがあまりないと思うから
- ★家事をそんなにしなくていいから

女性がいい

- ★メイクができる

女子の意見



男性がいい

- ★女性は色んな事に気を使わないといけないから
(出産・健康・美容)
- ★男性の方が女性よりも強いと思うから
- ★友達関係がややこしくなさそう
- ★今とは違う視点でチャレンジしたい

女性がいい

- ★男性になると、仕事ばかりだし、力仕事をしないといけないから
- ★家事は忙しいが達成感がある
- ★家庭で男としての責任を背負うのは難しい



男と女の山柳

頑固者

柔軟剤で洗いたい

(曲げない夫の妻)

子どもより

あなたに一番手がかかる

(夫の自立を望む妻)



子が巣立つ

その時後悔しないですね

(反撃を待つ妻)

職場ではまる

家庭では太い×

(わかつちやいる夫)



パートナーから言われて
ガッカリした一言

結婚をしてずっと仕事を
してきたので、私も家計を支えて
きたと言ったら、「少しね」と
言われた。確かに夫に比べたら
賃金は低い、家事も育児も殆
ど私一人で頑張ってきたのに、
家事労働を認めていないのか
と腹が立った。(50代 女)



仕事から帰って急いで
夕飯の支度をしているのに、
「まだ他になかつた、これだ
けか？」と言われること。
ガッカリではなく、
悔しいです。(50代 女)

編集後記



「一人の賃金で家族全
員を養う」という昔の
モデルは、もう立ち行
かなくなっています。
さらに、「子どもの貧困
問題」が国会でも話題
になり、年金、医療、
雇用、結婚、家族等さ
まざまな問題が噴き出
しています。

日本の男女格差は、
世界では、101位で
す。これまでの男性中
心の社会の在り方では
少子高齢化の進んだ日
本社会を支えることは
できません。「男女共同
参画社会」の実現が急
がれます。

家庭・地域・職場の
実態・意識・制度を見
直し、変えていく勇気
が必要とされています。
輝く女性のパワー
を活用して、地域社会
を活性化していきたい
ものです。

K. S.